令和４年度　第２回瑞浪市学校給食センター運営委員会　会議録

開催日時　令和４年３月１５日　午後１時から２時３０分まで

開催場所　瑞浪市学校給食センター　２階研修室

日程

１　委員長あいさつ

２　報告事項

　　学校給食センター事項

　　（１）令和４年度学校給食の実施状況について

　　（２）令和５年度学校給食の配食計画について

　　（３）令和４年度全国学校給食週間における事業について

　　（４）瑞浪市学校給食原材料費高騰対応事業（新型コロナ対策）補助金について

　　（５）学校給食におけるアレルゲン物質に関する対応について

　　（６）学校給食費の公会計化について

（７）学校給食費の未納分に係る事務処理について

（８）令和５年度主要事業等について

３　連絡事項

出席した委員

薄井　義彦　（市立小中学校長代表）　　西尾　正代　（市立小中学校長代表）

伊藤　茂雄　（学識経験者）　　　　　　藤本　省三　（学識経験者）

林　　恵治　（教育委員会事務局長）

欠席した委員

　　伊藤　慶和　（教育委員会教育長）　　　森　まどか　（市立小中学校ＰＴＡ代表）

宮川　ひろみ（市立小中学校ＰＴＡ代表）豊田　桃三　（学識経験者）

説明のため出席した事務局職員

　　滝川　直樹　（教育委員会事務局次長）

　　工藤　将哉　（学校給食センター所長）

　　藤田　浩子　（学校給食センター　栄養教諭）

職務のため出席した事務局職員

　　中谷　佳苗　（学校給食センター栄養教諭）

　　相原　美紀　（学校給食センター管理係）

**開会**

＜事務局＞

　それでは定刻となりましたので、只今より令和４年度第２回瑞浪市学校給食センター運営委員会を開会いたします。

　本日司会をさせていただきます、学校給食センター所長の工藤と申します。よろしくお願いいたします。

初めに、本会議の定足数は、瑞浪市学校給食センター運営委員会規則第６条第２項によって過半数の出席と規定しておりますが、本日は委員９名中５名の出席をいただいておりますので、本会議が成立したことをご報告します。

**１　委員長あいさつ**

＜事務局＞

早速ですが、レジュメに従って進めてまいりたいと思います。

　運営委員会委員長の薄井義彦様からご挨拶をいただきたいと思います。薄井委員長、よろしくお願い申し上げます。

＜委員長＞

　本日は、大変忙しい中第2回学校給食センター運営委員会にご出席いただきありがとうございます。

　先ほどは瑞浪小学校の子供たちが考えた給食を美味しく食べさせていただきました、

　今日は陽気も春のようで、学校でも新型コロナは落ち着き現在の感染者はほぼなし、インフルエンザも予想ほど大きく広がることもなく、この1年を終えることができそうだと思っています。マスクの着用についても色々と報道がありますが、今のところ基本は着用を続けているところです。

　学校給食に関しましては、物価の上昇があり、給食への影響を心配しておりましたが児童・生徒分の給食費の値上げをせずに提供していただいてありがたく思っております。

　今日は報告事項のみとのことですが、運営委員からも意見をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

**２　報告事項**

＜事務局＞

　薄井委員長ありがとうございました。

　委員長から説明がありました通り、本日は報告事項のみとなっておりますので、事務局で進めさせていただきたいと思います。各報告に対するご質問等はそれぞれの報告後にお願いいたします。

また、委員の皆さまからは後ほど意見交換の時間を設けたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

　では初めに、資料１・２をお開きください。

「令和４年度学校給食の実施状況について」と「令和５年度学校給食の配食計画について」を一括でご報告します。

資料に基づき説明

　ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。＜委員＞

　令和5年度の中学校の配食についてですが、始業式・終業式の給食をやめたらどうかとの意見が出ており、現在検討中です。対応が決まりましたらまた連絡します。

＜事務局＞

承知しました。決まったら連絡をお願いします。

そのほかご意見等ございますか。

＜委員＞

　令和４年９月の天井吊り下げ式乾燥機の不具合ですが、こちらは解消しましたか。

＜事務局＞

　すぐに応急処置を行い、食器すべて提供できないといった事はなくなりましたが、その後もコンテナや、食器の一部で乾燥の不具合の報告がありました。予備の食器と交換するなどして順番に」修理や部品の交換といった対応を進めてまいりまして、すべての処置が終わったのが先週３月１２日になります。

＜委員＞

　乾燥が不十分であったり、水回りの漏れがあったりするとカビなどの心配があります。常に注意していただきたいと思います。

＜事務局＞

　給食センターも築２０年を超えており、施設や機器の劣化具合からすると、大規模改修を行いたいところですが、予算等の問題もあり劣化の激しいものから順に修理を行っている状況です。細かなエラーを見逃さずなるべく早く対処していきたいと考えております。

＜委員＞

ありがとうございます。

＜事務局＞

それでは、続きまして報告事項の（３）に移りたいと思います。資料３をお開きください。

　「令和４年度全国学校給食週間における事業について」をご報告します。

資料に基づき説明

　ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。

　特にご意見等もないようですので、報告事項の（４）に移りたいと思います。資料４－１、４－２をお開きください。

「瑞浪市学校給食原材料費高騰対応事業（新型コロナ対策）補助金について」をご報告します。

資料に基づき説明

ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。

特にご意見等もないようですので、報告事項の（５）に移りたいと思います。資料５をお開きください。

　「学校給食におけるアレルゲン物質に関する対応について」をご報告します。

　この件につきましては、全国的に関心の高い事柄であり、本年第１回の運営委員会においてもご意見をいただいておりました。

そこで、毎年学校給食主任会及び本運営委員会にお示ししております「給食内容・給食指導及び食に関する指導の方針について」を見直し、新たに食物アレルギーに対する取り組みを明記し、「学校給食に関する取り組みなどについて」として作成いたしましたので、栄養教諭の藤田からご説明申し上げます。

資料に基づき説明

　ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。

＜委員＞

　方針の見直し、アレルギー対応についての記載の追加、ありがとうございます。

　特定原材料が７品目ということですが、具体的には何が含まれますか。

＜事務局＞

　乳・卵・小麦・かに・えび・そば・落花生です。

＜委員＞

　落花生以外のナッツ類は含まれないのですか。

＜事務局＞

　くるみ以外は種実類として特定原材料に準ずるものとして扱われます。

＜委員＞

　選定時に配慮する食材が何か分かりやすくなるので、特定原材料等について具体的な食材名があるといいと思います。

　保護者向け内容分析表を分かりやすく表記する、とのことですが具体的にはどういった標記になりますか。

＜事務局＞

　今年度から内容分析表に、特定原材料等２８品目の記載欄を設けました。特定原材料等が含まれる加工食品がわかりやすくなっています。

　最近ではアレルギーに対応した献立作成システムもあるとのことで、給食センター・学校・保護者でアレルギーに関する情報を共有できるものもあると聞いています。こういったシステム等の導入も視野に入れつつ対応を考えていきたいと思っています。

＜委員＞

　現在の食物アレルギー対策として内容分析表があるが、食育だよりの献立に下線が引いてあると確認が楽になる。給食センターで作ってもらえませんか。

＜事務局＞

　どのような形が良いかは、また検討します。

＜委員＞

　特定原材料等のリストがあるだけでも、確認がしやすくなると思います。

＜事務局＞

　アレルギーのあるお子さんがいるなど、希望する保護者には毎月この内容分析表を配布しています。

＜委員＞

　今回見直した取り組み方針については、保護者にも周知できるとよいと思います。

　前回の運営委員会で、アレルギー対応については他市を参考にするとのことでしたが、他市の状況はどうでしたか。

＜事務局＞

　残酷的には除去食対応に取り組む団体が多く、東濃でも多治見市・土岐市・恵那市は対応を始めています。瑞浪市は敷地面積の問題もあり、現状、除去食対応用の調理スペースの確保ができないため、献立表対応を続けざるを得ない状況です。そのため、先ほどのようなシステム管理等で、事故を防ぐ方向性を考えています。

＜委員＞

　給食に使用しない食材を決めている市はありましたか。

＜事務局＞

　多治見市ではいくつか決めています。

＜委員＞

先日、県から「食物アレルギーを有する児童・生徒の状況について」の調査結果が届き、ナッツ類での新規アレルギー発症や、学校と給食センターの連携について取り上げられていました。また、アレルギー対策委員会を市で設置する必要性についても触れられていました。これは教育委員会の管轄になってくるかもしれませんが、給食センターとしてはアレルギー対策委員会についてどう考えていますか。

＜事務局＞

対策委員会は必要と考えていますが、専門部会として立ち上げる体制が整わないため、当面は運営委員会で対応したいと考えています。

＜委員＞

　アレルギーの事故が起こると子供の命にかかわってくるので、前向きに検討していきたいと思います。今回、対策委員会に代わる場として、運営委員会で協議を行うこと、また特定原材料のうち、そばについての対応がはっきりしました。残りの問題についても今後相談して決めていけるとよいと思います。

　「一人でも多くの児童生徒が接触できるように」という方針に向けて対応を考えていきたいと思います。

＜委員＞

　先ほどの食育だよりの下線については、作成していただけますか。

＜事務局＞

　現状特定原材料等の洗い出しについてシステムでの対応ができていないため、給食センターの職員が全ての原材料明細を手作業で確認、入力を行っています。アレルギーが児童生徒の生命にかかわる以上、資料の作成者としての責任はとても重いものになりますので、対応の変更についてこの場ですぐに結論を出すことができません。どういった形で作成するのが良いか検討させてください。

＜委員＞

　わかりました。

＜事務局＞

　　続きまして、報告事項の（６）に移りたいと思います。資料６をお開きください。

　「学校給食費の公会計化について」をご報告します。

資料に基づき説明

　ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。

＜委員＞

　令和５年第三四半期に、学校への依頼事項として申込書の配布・回収がありますが、次年度以降は新入生についてのみ行うということでよいですか。

＜事務局＞

　はい。新１年生及び転入生についてのみ申込をいただくことになります。

＜委員＞

　ありがとうございます。

＜事務局＞

続きまして、報告事項の（７）に移りたいと思います。資料７をお開きください。

　「学校給食費の未納分に係る事務処理について」をご報告します。

資料に基づき説明

　ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。

　特にご意見等もないようですので、報告事項の（７）に移りたいと思います。資料８をお開きください。

　「令和５年度主要事業等について」をご報告します。

資料に基づき説明

　ただ今ご報告しましたことについて、ご意見・ご質問等がある方は挙手にてお願いいたします。

特にご意見等もないようですので、　以上で報告事項を終わりたいと思います。

　それでは、本年度最後の運営委員会となりますので、学校給食全般に関するご意見やご質問、ご感想などをいただきたいと思います。

＜委員＞

　給食は子供が口に入れますので、まず安心安全というところに留意していただきたいと思います。

　運営委員会でも意見を出し合って、子供たちが美味しく食べられる給食を提供していきたいので、今後もよろしくお願いいたします。

＜事務局＞

　ありがとうございます。

＜委員＞

本日の新聞に、他市で給食を完食させるために無理やり食べさせていたという記事がありました。むやみに食事を残さないというのはもちろん大事ですが、様々な事情で食べられない子供さんもいるため、負担になってしまうのは良くないと感じます。無理強いといったことのないようにしていただきたいと思います。

アレルギー対応については、全てを排除することは難しいが、ある程度減らしていけるところはあると思います。無理のない範囲でよいので、対応していっていただきたいです。

今後は運営員会で、アレルギーについて検討していくということでしたが、ある程度情報がないと、意見を出すのも難しいかと思いますので、そのあたりは事務局にお願いしたいと思います。

＜事務局＞

　承知しました。ありがとうございます。

＜委員＞

　アレルギーに対する配慮について、今年で前進したと思います。ありがとうございます。

　学校給食でのアレルギー事故はもちろんあってはならないことですが、どうしても防ぎきれない部分もあると思います。そういったときに市としてどういった体制をとっているか、説明ができるようにしていきたいので、今後もよろしくお願いいたします。

　今年1年委員を務めて、養護教諭からも色々と意見がありました。委員として出席してもらうことはできませんか。

＜事務局＞

　運営委員の増員は考えていませんが、メンバーの選定方法については検討します。

＜委員＞

　よろしくお願いいたします。

**３　連絡事項**

＜事務局＞

　他にご意見等ないようですので、ここで事務局から事務連絡をさせていただきます。

事務局より任期途中で運営委員を交代する場合について連絡

それでは、最後になりましたが、委員長にごあいさつをいただいて閉会させていただきたいと思います。

薄井委員長、よろしくお願いいたします。

＜委員長＞

学校給食における今日的な課題が瑞浪市でも表れていると感じます。アレルギー児童の増加、給食費の徴収、食材価格の高騰、施設の老朽化など、向き合っていかないといけない課題がいくつもあります。来年度以降も運営委員会で検討を重ねて、少しずつ解決に向けて進めていきたいと思います。

今年度はこれで最後になりますが、皆様1年間ありがとうございました。

＜事務局＞

　それでは、以上を持ちまして令和４年度第２回瑞浪市学校給食センター運営委員会を閉会させていただきます。

　本日は誠にありがとうございました。